

戸籍の窓

【12月 1日～ 12月31日 届出】

ご結婚おめでとう

氏名	住所
鈴木 一夏	長井市
菊地 愛美	浅立
飛鳥井 芳憲	菖蒲
近野 紀子	鮎貝
布施 慶典	畔藤
多田野 直美	長井市

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
畔藤 衣袋	幸貴 真琴	莉奈 あな
畔藤 大場	新悟 弘子	柊 や
鮎貝 片倉	一朝 千夏	麻 ひ

おくやみ

住所	氏名	年齢
深山	樋口 みつ	88
畔藤	菅原 吉子	86
高岡	大滝 しゆう	91
高玉	長谷部 久四郎	74
佐野原	熊谷 宇吉	89
横田尻	丸川 祐二	74
横田尻	相模 庄司	80
横田尻	小林 キミエ	95
畔藤	菅原 昇二	78
山口	岡部 俊太郎	96
箕和田	小口 富雄	86
荒砥甲	高橋 光江	79
荒砥甲	横澤 英次	93
菖蒲	佐藤 昭吉	84
畔藤	紺野 康子	89
荒砥甲	安達 ふさ	95
山口	金子 のぶ子	92
鮎貝	福田 りつ	91

旬の一枚

1月



しらたか旅先案内人さんによる
ワンポイントガイド

「伝統ある深山の室」

新年あけましておめでとうございます。
今年も申年、表紙の親子ざるは深山伝統工芸村にある深山工房「つち団子」でつくられた深山焼です。梅村正芳先生により再興、昭和50年代に登り窯が造られました。平成23年、老朽化に加え東日本大震災で崩壊するも、25年に復活、そして26年に初窯にこぎつけ、伝統を受け継いでいます。
お正月といえ、昔は三が日までは家族でお祝いをし、御年始回り。11日は鏡開きでお供えした餅を食べ、15日からは小正月でだんどげややははえろが行われ、16日は敷入り、そして二十日正月を迎えて正月が終わるものでした。



齋藤 麻唯さん

伝統あるもの、伝統ある行事を大切にして、家族とゆっくりお正月を過ごしてみたいかがでしょうか。希望に満ちた一年でありますように。

表紙の写真

2016年の干支「申(さる)」の置物を大忙しで制作する金田利之さん(深山工房「つち団子」)。一つひとつ手づくりされ、大きさも色合いも様々で、中には子ザルを背中に乗せたものも。山形市の初市では今年も大好評だったほか、全国各地からたくさんさんの注文がありました。金田さんのつくる焼き物がこうして白鷹町から全国へと渡り、そこから人と人とのつながりが生まれていきます。



SHIRATAKA RED

▼新年あけましておめでとうございませう。今年のお正月は雪もなく穏やかで、皆さん家族や親せき、友人とのんびり過ごされたのではないのでしょうか。
▼白鷹中学校と荒砥高校の生徒が世界へ飛び出した「白鷹町青少年国際交流事業」。海の向こうで見たもの、触れたもの、得たものを、今後どのように活かすか、自分の将来や白鷹町の未来につなげていくのか楽しみます。
▼今年「さる年」ということで、昨年に「まさる」広報誌を皆さんにお届けできるよう、お正月で緩んだ気を引き締めて頑張ってください。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。
(つちか)



広報しらたかは再生紙を使用しています。

戸籍の窓に載せたい方は、届出のときに戸籍年金係にお申し出ください。